

製品紹介

杖先 パームチップ

あらまし

視覚障害者の白杖の杖先として、粗い路面でも自在に滑り、路面から離すことなく確実に、楽に使用して、穴に落ちにくく、スライド法で、左右に振りながら、前へ滑らせて、足元を確認し、性状も分かり、路面をたどりながら歩けます。たたく使い方もできます。

ご購入は、お馴染みの販売店にご相談ください。従来の白杖の石突に付け替えられますし、標準で装着された白杖もあります。税込 3,300円です。日常生活用具になる自治体（例：岡山県真庭市）があります。

仕組みと動作

頭と首をクッションでつないだ構造です。地面に斜めに当てられて、前へ押されると、クッションを中心にねじれ、限界になると、ねじれたクッションの弾力で、飛び跳ねて、頭が揺れながら、元に戻るの、あたかも回るように、断続的な転がりをしながら前へ進みます。左右や後ろには、通常の滑りをします。当たるのは頭の角なので、角の一周が均等に摩耗するように、使っていきます（後述の注意を参照）。

仕様

PT412-US ●シャフト（軸）太さ12.7ミリ（1/2インチ）の白杖用。●太さ40ミリ、長さ55ミリ、重さ20グラム。●頭は、磨耗と摩擦が小さい超高分子量ポリエチレン。首は、弾力あるナイロン。クッションは、丈夫な発泡クロロプレンゴム。

取付方法

- 取り付けは、首の穴にシャフトの先を軽く刺してから、頭から地面にたたき落として、入れてください。
- 軽い白杖なら、首の穴にシャフトの先を軽く刺してから、両手で、シャフトを短く握り、頭から地面に押しつけて、入り方を確認しながら、少しずつ、体重をかけて、押し入れてください。



●ゆるいなら、反射テープ（厚さ0.15ミリ）やアルミテープなどの、硬めのテープをシャフトに数回ほど巻いてから、入れ直してください。柔らかいビニルテープや、後で取れなくなる両面テープは不向きです。

●元の石突の太さが12.7ミリなら、石突の先にパームチップをつけられます。

●（注意）片減りを避けるため、持つ向きが固定されるグリップの直杖には不向きです。切り欠き程度のグリップなら、直杖でも、持つ向きをたまに回して使えます。折りたたみ式の白杖なら、シャフトが自由に回るので、気をつけて使えば問題ありません。

取り外し方法

●首の付け根に、膨らみがあるので、そこをプライヤー（管などを噛んで回す工具）で握り、シャフトは、ゴム手袋をして握って、両手に構え、ネジりながら、引き抜いてください。

●従来品についている古い石突を外すには：念のため、左回り（時計と反対向き）に、ネジりながら、シャフトから引き抜いてください。

開発と製造：有限会社テイクス
244-0842 横浜市栄区飯島町1579-1
電話 045-890-6898 FAX 045-890-6899
palmsonar.com PT2022b2.pdf

